



わた なべ ち え (文責)
渡 辺 千 恵

Q 単体での課題解決ではなく、東口をどのような場所にしていけるのか。向かう方向性、青写真を描き進むべきではないか



&

A この地域の方々がどのようにしていきたいかを考えまとめ、町に聞かせてほしい

東口の課題と湯沢駅
のもう一つの玄関口
として町の目指す形は

①アーケード問題

質問 アーケードは昭和58年にでき44年、商店街も様変わりし、老朽化・担い手不足で商売をやめた方

シャッターを閉めたお店も増えた。アーケードはアーケード組合が所有・維持管理をすることは理解するが、時代の変化とともに組合だけでは改修・たて壊しなどは難しいと考える。

これらのことは湯沢町だけでなく全国的にも同じような課題を抱え、行政との両輪態勢で進めている市町村もある。アーケードは町民はもちろん、来訪者などさまざまな人が利用している公共性のあるものである。町としてこの通りについてどんな通りにするのか、活かすのか考えていくべきではないか。

答弁

東口の方々がどのようにしていきたいのか、意見・提案などをまとめ動い

ていただいたうえで町に提案してほしい。

②駐車場問題

質問 東口も路上駐車の問題となつている。本来は商店が駐車場を用意するもの

とは理解するが、このアーケードを作った頃はここまで車社会ではなかった。駅周辺も住宅で埋まっていて個々に駐車場を作るとは難しい。観光立町として駅の近くに駐車場が少なすぎるのではないかと。今後、駅周辺に駐車場を考

答弁

現在では考えていない。商店ごとに駐車場を考

③東口の目指す方向性、青写真が大事では

質問 アーケード、駐車場問題を単体の問題と捉えるのではなく、東口を将来どのような場所にしていきたいのが重要。東口は銀行・郵便局・商店・病院と町民が日々使う施設が集まる場所でもある。今後検討される役割

庁舎を東口に建てるなどの構想を描くなど、コンパクトシ

ティを目指すことを考えられないか。

町が東口を便利で暮らしやすい場所として考え進むことが、アーケード・駐車場など含めた課題解決に繋がっていくのでは。

答弁

町民の意見を聞きながら東口立地計画の方針にそって、行政は行政としてやることをやっていく。



湯沢駅東口の目指す方向性を